

3×3+3 分析表

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> ・会社にあるもの、ビジネス特有の語彙、表現が理解できる ・社内・社外でのビジネス会話が理解できる ・発表で使う日本語が聞き取れる ・日中のビジネス場面で使用される表現の違いに気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ・日中それぞれの会社(ビジネス)について知るとともに、その違いに気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国と日本をつなぐ人材となるという意識をもつ ・社会で働くという自覚をもつ ・社会の一員として社会的責任をもつことの重要性を理解する
できる	<ul style="list-style-type: none"> ・会社にあるもの、ビジネス特有の語彙、表現が使える ・社内・社外でのビジネス会話における適切な日本語が運用できる ・適切な表現を使って発表できる ・ビジネス場面においてコミュニケーションを成立させるために非言語ストラテジーが使える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス場面における日中の文化の違いを再認識し、日本のビジネス場面に適用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラマ、劇を見て、言葉、振る舞いを客観的に解釈、分析し、改善をはかることができる ・ドラマ、ビデオを活用し、日本のビジネス場面を理解して劇の改善につなげる
つながる	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ作業(スクリプト作成、発表準備)を通して、意見交換を行い、双方が合意できる考え、価値、気持ちを探る 	<ul style="list-style-type: none"> ・親、教師からの話、先輩の体験談を聞くことで認識した異なる価値観、様々な考え方などを調整し、ビジネス場面における新たな共有価値を創造する 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内での学生同士や教師との関わりだけでなく、インターネット等の媒体を積極的に活用しながら、先輩や親といった教室外の人とのやりとりを通して、日本社会、中国社会とつながる ・(インターン終了後)、学生が本プロジェクトとインターンとのつながりを振り返り、その結果やインターンで得た知識、経験を後輩に提供することで、翌年度の活動へつなげる
三連携	<p>【学習者】既知情報・IT を生かして調べる、好きなドラマを通して学習を深める</p> <p>【教室外】日本のドラマを検索する、家族・先輩・後輩と情報を共有する、インターン先の人々と交流する</p> <p>【他教科】演劇、情報、これまでに学習した日本語</p>		